

令和2年7月6日

## 令和2年度 第1回「物流いいところみつけ隊」会合を開催

(一社)日本物流団体連合会(会長:渡邊健二)は、7月3日(金)、今年度第一回目となる「ロジスティクス PR グループ 2020~物流いいところみつけ隊」(以下「みつけ隊」)全体会合を千代田区霞が関の全日通霞が関ビルにて、会員企業の若手社員21名ほかが出席のもと開催した。今回は新型コロナウイルスの感染予防対策のため、オンライン併用とし、約半数がwebで自宅や職場から参加した。

会合では、特に直近で実施される物流業界インターンシップに向けて、日程・スケジュール・プログラムについて検討し、活発な意見交換がなされ、その要目を確認した。

物流業界インターンシップは東京での開催は7回目となるが、今年度は初めて関西方面でも開催する。また、初日に行っていた合同説明会の定員を絞り、別途オンライン開催日を設定したり、最終日の集合研修を廃止したりと、新型コロナウイルスへの対策を施しながら実施に向けて内容を詰めている。

「みつけ隊」は、平成26年(2013年)7月に物流連の活動に会員企業の若手社員の意見を積極的に採り入れ、新たな活動領域を拓げるために結成され、その後、このインターンシップ、物流業界研究セミナーの他、物流連ロゴや英文名称の刷新など、新たな活動やブランド作りなどを提案し、実施に繋げている。結成7年となりメンバーが代替わりしつつも、結成当初の精神はそれぞれに引継がれている。

会員企業の若手社員の意見を活かす「みつけ隊」の活動は、今年度も物流連の重要な活動と位置づけており、次回は8月上旬の開催を予定している。

以上

事務局 高橋

